

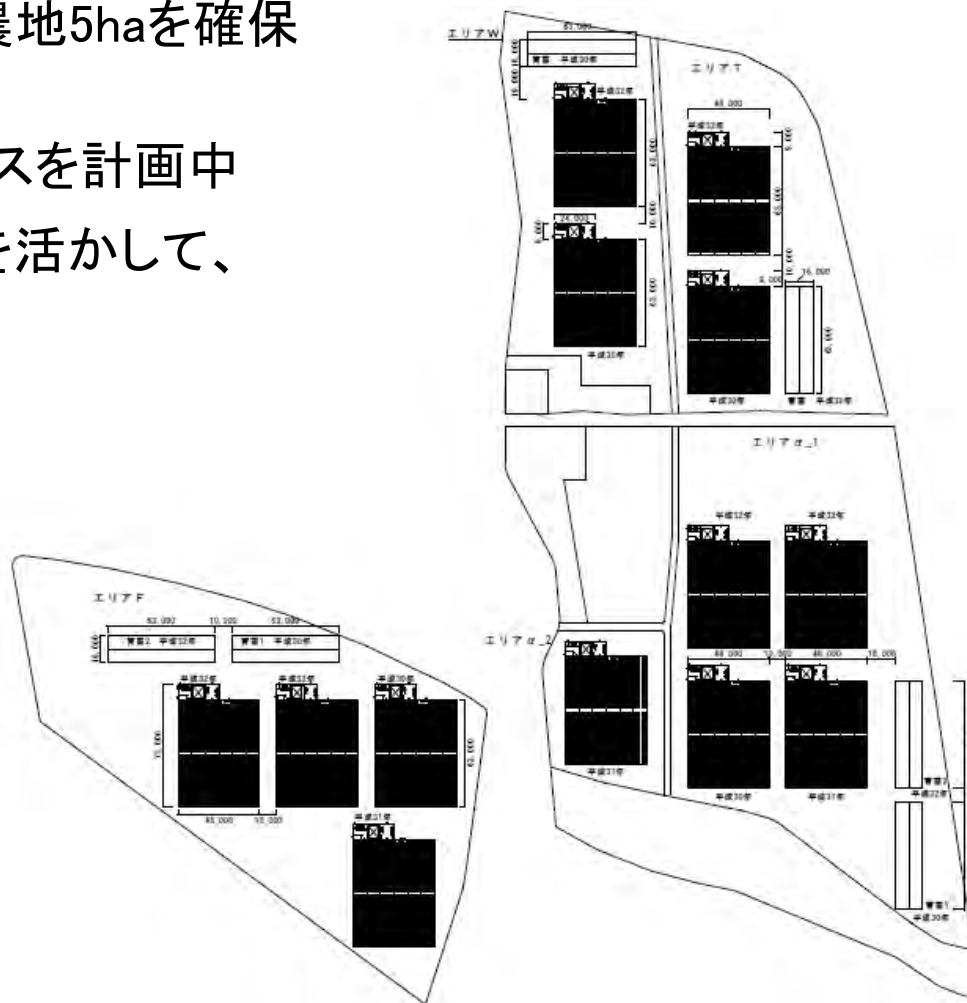


夏秋いちご生産販売事業

山元町東部開発地区について

東日本大震災で被害を受けた沿岸部を国と自治体が再開発

- GRAは東部地区農地10ha、非農地5haを確保
- 2019年からハウス建設予定、
農地エリアに夏イチゴ用のハウスを計画中
- やませ(夏をつめたい北東風)を活かして、
夏秋いちごの生産を予定。

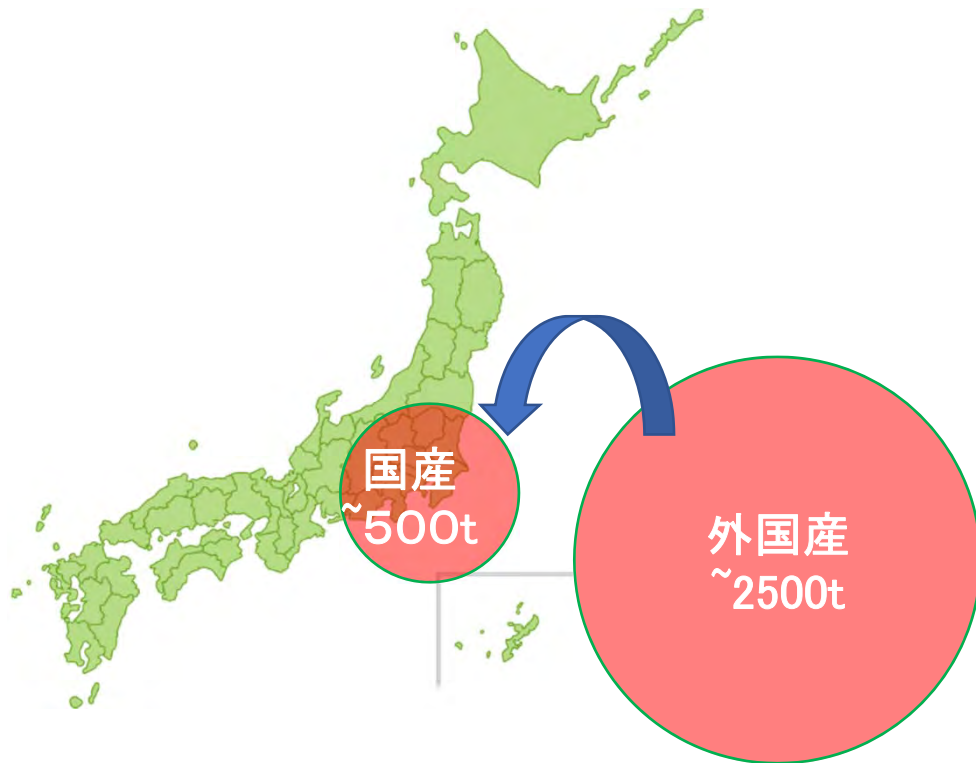


夏秋イチゴのマーケット

<6月下旬~11月上旬>

- 輸入:2000~2500t/年
- 国産市場取引+市場外取引:400~500t/年

※ 東京都市場200~250t/年より推定



生食に向かないUS産イチゴが大多で
スイーツ店は夏に苦戦

カフェ事業

カフェ出店の目的

- GRAグループ生産イチゴの使用量拡大
1店舗の年間イチゴ仕入れ量(15トン)でFC農家1社分(約30a)をカバー

1号店(実験店舗) 世田谷区三軒茶屋「いちびこ」

- ・ 事業リーダー 竹本けんじ(46)

大学卒業後、京都小川コーヒーで店舗開発および
営業を20年つとめる。2016年にGRAへ参画。

東京エリアの酒類営業も兼務



- ・ オープン 2017年8月
- ・ 席数 10席、広さ 13坪、場所 三軒茶屋駅徒歩10分 西太子堂駅徒歩1分
- ・ コンセプト 全スイーツにミガキイチゴをふんだんに使ったプチ贅沢カフェ



イチゴ自体の美味しさ・原材料価格の安さ・安定してイチゴを調達できるメリットを活かしてイチゴをふんだんに使い、スイーツ自体のおいしさと映え感で勝負。

SNSでの反応



- オーガニック(有料ツールなし)
- で増え続ける Instagramのフォロワー
- 3月現在フォロワー1.4万人(1000人/月増加中)

・1投稿で平均1,000いいね！を超えるリーチとエンゲージメント



いちびこ太子堂店



いちびこ三軒茶屋店



いちびこ桜新町店

